

パークゴルフは、クラブ1本とボール1個があれば、だれでも、いつでも幅広い層に渡って同じ条件の中で一緒にプレーを楽しむことができるゴルフ型の簡単なスポーツであり、コミュニティスポーツとして近年広く行われている。

1 用具

(1) ティー・グラウンド (図1)

第1打目の球の置ける範囲を指定した場所。

(2) ティー (ラバーティー) (図2)

規定により、2.3cm以下のものを使用する。

(3) ピン・カップ (ホール) (図3)

内径20cm～21cm、深さは10cm以上の底面に音響板を取り付けた金属製のもの。(暫定的プラスチック管等のものでもやむをえない。)

ホールの縁が地面から出ないように設置する。

(4) クラブ (図4)

国際パークゴルフ協会 (IPAG) から認定を受けたパークゴルフ専用品を使用する。

(重量600g以下、長さ86cm以下)

(5) ボール

IPGA認定品、重量80g～95gのプラスチック製。

(6) マーク

マーク・コイン等、印になるもの。

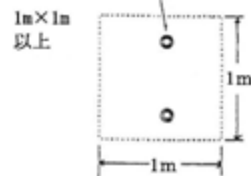
(7) シューズ

芝保護のため、かかとのある革靴や長靴は避け、運動靴かゴムいぼ底のもの(パークゴルフシューズ)を使用する。

(8) 服装

特に指定はないが、軽快なスポーティーなものを着用する。

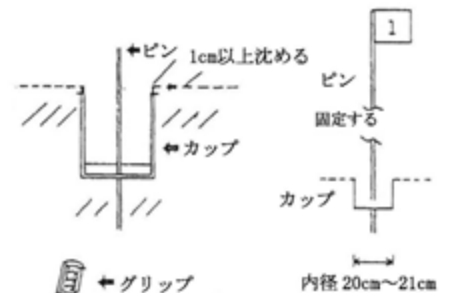
(図1) ティーマーク



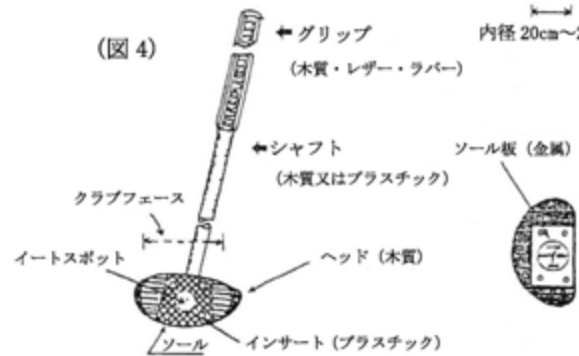
(図2) ティー



(図3)



(図4)



2 ルール

(1) 基本的にはゴルフと同じであるが、OBの処理やペナルティーなど若干異なるところがある。

(2) ティー・アップ

第1打をティー・グラウンドから打つときは、必ずティー・アップしてボールを打つ。(芝を傷めないために)

(3) コースの回り方

ア 必ず3人～4人で1組となる。

イ スタート順は、第1ホールのみジャンケン等で決める。次のホールからは、前のホールで成績のよかった順にスタートする。

ウ 同伴者は、打者の前には出ない。

エ 2打目からは、カップから遠いボールから順に打っていく。

オ ホールイン(カップに入る)まで必ずストロークする。

カ スコアの記入は、次のティー・グラウンドです。

キ 競技中は、同伴者にアドバイスしてはならない。

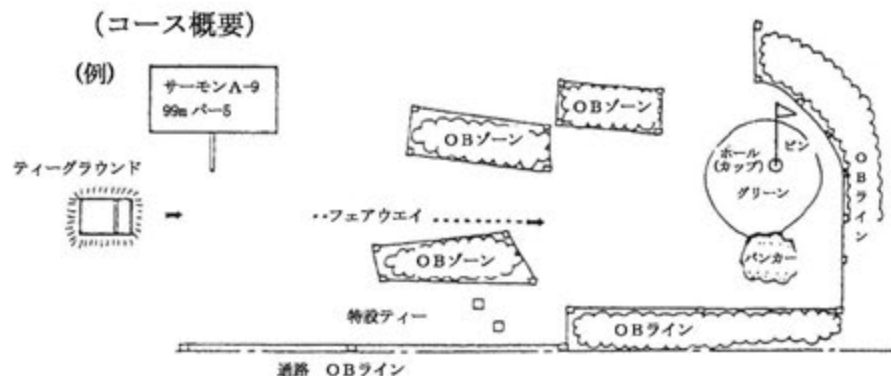
ク OBになったときは、2打罰加算してOBラインを最後に横切ったところからカップに近づかない位置で、2クラブ以内にボールをプレースしてプレーを続行する。ただし、第1打目がOBの場合は、プレーイング・フォーの特設ティーがあるコースは、そこから4打目としてプレーを続行する。

(4) ハンディーキャップ

この競技は、原則としてハンディーキャップをつけないが、それぞれのグループ内で適宜ハンディーキャップをつけても差し支えない。

3 コース

1ホール100m以内で、ハーフ9ホール、ワンラウンド18ホールとする。



一目でわかるルール早見表 (ストローク・プレー)

アクション	ルール	罰打なし	罰打2	次打			備考
				元あったところ	ボールのとまっているところ	プレー続行	
ボールを動かす	ルース・インペディメントを除去しようとするとき	●		●			球が動かぬように注意してルース・インペディメントを除去する
	球の近くで素振りしていた時、誤ってクラブが当たり球を動かした	●			●		1ストロークとして処理する
	アドレス (1打目) 中に動いた	●		●			無罰でティーアップして打ち直す
	アドレス (2打目以降) 中に動いたクラブヘッドがふれたとき	●			●		1ストロークとして処理する
	アドレス (2打目以降) 中に風等によって自然に動いた時	●			●		無罰でプレーを続行する
	いつものくせで、イン・プレーの球をよいラインに移して打った		●	●			2+1ストローク=3打となる
	ボールに泥がついたのでふいて打った		●	●			2+1ストローク=3打となる
球を打つ前後の問題	IPGA認定品以外の用具を使った						競技失格
	1ホール中に練習ストロークをした						競技失格
	ティーの区域外から打った		●			●	
	プレーの打順を誤った	●				●	マナーを守り注意する
	方向を決める為目印を置いて打った		●			●	2+1ストローク=3打となる
	ルールに従い、拾い上げたボールに付いていた泥等を拭き取った	●					アンプレアブル, OB, ウォーターハザード, マークしたボール等

アクション	ルール	罰打なし	罰打2	次打			備考	
				元あったところ	ボールのどまっているところ	プレー続行		
球を打つ前後の問題	スウィングのじゃまになるからと木の枝を折って打った		●			●	2+1ストローク=3打となる	
	動いているボールを打った		●			●	2+1ストローク=3打となる	
	ボールの後方を踏みつけ、打ちやすくして打った		●			●	罰2, ストローク1 計3となる	
	バンカーならしを取り除こうとしたら、ボールが動いた	●		●				
	1ホール中にボールが傷ついたので、誰にもことわず取り替えた		●			●	マーカー立会いの上なら無罰かすり傷程度では変えられない	
	不正打ち	2度打ち		●		●		罰2, ストローク1 計3となる
		2度打ちでカップイン		●			●	罰2, ストローク1 計3となる
2度打ち以外の不正打ち			●	●			罰2, ストローク1 計3となる	
ネットのうらから打った時			●		●		罰2, ストローク1 計3となる	
ボールを当てる	誤球をプレーした		●				改めて正球を打つ	
	ボールを局外者によって止められ、方向を変えられた	●			●			
	ボールを自分の体に当てた		●		●		罰2, ストローク1 計3となる	
	ボールを同伴競技者に当ててしまった	●			●		マナーに反するので、十分に注意してプレーをする	
	自分のボールを同伴者のボールに当てた	●			●		マナーに反するので十分注意をする	
グリーン上の問題	クラブでバッティングラインを押さえつけた		●				ラインの改善と見なされる	
	マークの目印を間違えてパットした		●				他人のマークからでは、違反となる	
	構えてパットしようとした際、風で球が動きクラブに当たった	●					1ストロークとみなす	
その他	ボールを犬又はキツネが持ち去った	●					持ちさられたと思われる場所からプレーする	
	アンプレアブルを宣言した		●				2クラブ以内にプレースする	

